

令和5年度
上越市立富岡小学校グランドデザイン

<教育目標>
進んで学び 豊かな心で やりぬく子

<コミュニティ・スクールとして>

富岡小学校運営協議会

<地域学校協働本部>
富岡小学校区青少年育成会議



<学校経営方針>
みんなでワクワクを創り出す学校

<重点目標>
自ら行動し、共に創り出す子

地域とともに創る

城東中学校区小中一貫教育

目指す子どもの姿	・知識及び技能の習得 ・思考力、判断力、表現力等の育成 ・学びに向かう力、人間性等の涵養	目指す成果
思いをふくらませて、自ら学びに向かう子ども	○主体的・対話的な授業づくり。 ○みらい学習と教科を関連づけた課題意識をもてる学習の推進。 ○個の学びを伸ばすためのICTの活用。 ○結果分析に基づく授業の工夫。 ○読書活動の充実と、読む力の向上。	○「学ぶことが楽しい」子ども90% ○「自ら考え、選択し、活動や学習を進める子ども70%
互いの良さや違いを認め、温かいかわりができる子ども	○継続的なスマイル班活動と、振り返りの時間の設定。 ○授業構成や教材を工夫した道徳教育と人権教育の充実。 ○児童会によるあいさつの呼び掛けと、あいさつ・言葉遣いの振り返り。 ○「富岡スタンダード」を基にした、安全な生活についての指導。 ○毎月の心のアンケート、年2回のQ-Uアンケート、教育相談の実施。	○「学校が楽しい」子ども90% ○Q-Uの「学校生活意欲」が平均以上 ○いじめをしない、許さない子ども100% (いじめを認知した場合100%解消)
運動を楽しみ、自らより良い生活習慣を身に付ける子ども	○進んで運動したり、遊んだりできる環境整備。 ○筋力(50m走)や全身持久力(20mシャトルラン)の向上を図る運動の導入。 ○体力向上の仕方や生活習慣を改善するための工夫や方法を考えることができるワークシートの活用。 ○自己の生活習慣の課題やめあてを考えたり、メディアとのかかわりや睡眠について振り返ったりする「生活リズムチャレンジ週間」の実施。	○「体を動かすことが楽しい」子ども90% ○体力テストの前年度判定(スコア)以上の子ども80%

学びを創る

かかわりを創る

健康を創る

地域と家庭と学校で目指す子どもの姿	地域と家庭と学校の連携で進めたい取組
○楽しく勉強し、読書に親しむ子ども ○自分の気持ちや考えを豊かに表現できる子ども	○望ましい学習習慣の形成と読書時間の確保 ○メディア接触時間の自己コントロール力の育成
○相手の気持ちを考える子ども(挨拶、思いやり) ○自主性、粘り強さ、善悪の判断ができる子ども	○さわやかな挨拶と声かけ ○登下校や放課後等の安心・安全の見守り
○外遊びや身体を動かす遊びに夢中になる子ども ○節度をもってメディアと接することができる子ども	○望ましい生活習慣の形成 ○多様な人とかかわる機会や体験活動の充実

↑後援会↑子ども会↑町内会長会↑区協議体↑公民館↑民生委員・児童委員↑みつわ会↑保育園↑放課後児童クラブ↑

支え合い高め合う職員集団

チームで創る

「地域社会の元気の源となる学校教育の推進」

ゆるやかなつながりを創る

安全で安心な学校生活の確保

↔NPO↔地域の企業↔各種団体・関係機関↔防災士会↔オラレ環境委員会↔交通安全協会↔スポーツ振興会↔上教大支援P J↔学校支援ボランティア↔PTA↔